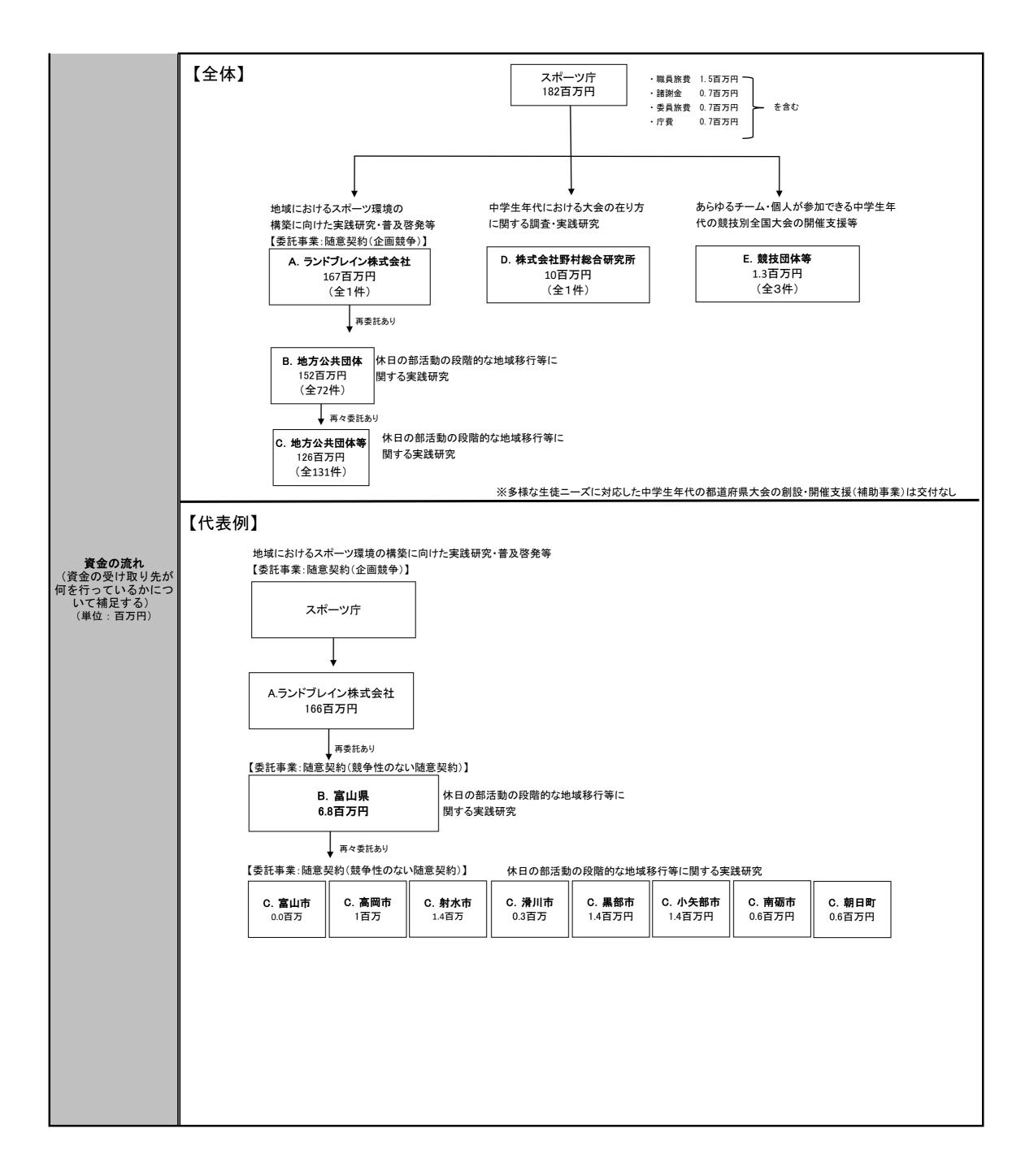
事業番号 2023 - 文科 - 22 - 0376

### 1						事業番号	2023 –	文科 - 22	- 0376
### 1		116 1-P -> -10	いたこずに私仕生 は		度行政事業レビ	ューシート	(文部科	.学省)
金田田東	事業名			動推進事業から		担当部局庁	スポーツ庁		
### 17	事業開始年度	4	令和4年度			なし 担当課室	地域スポーツ課		
# 2 日本	<u>会計区分</u>	一般会記	†		·		•		
大変な	(具体的な	スポーツ	/基本法第17条	、第21条			・新しい時代の教育に向けた持続について(平成31年1月25日:中 ・衆・参における給特法の一部を ・第3期スポーツ基本計画 ・運動部活動の地域移行に関す	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	国国会)
1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000	政策	11 スポ	ーツの振興						
12	施策	11-1 東京	大会を契機とした井	共生社会の実現、	多様な主体による参画の実現	<u>主要経費</u>		教育振興助成費	ŧ
出版する連絡事業や検証事長・行い成者と収集・分析・音表することで、保口の心性特許ないは成産機・物容特性の政治を全間に推定することを目的とする。 17 (アルルコ (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	政策体系·評価書URL		/ww.mext.go.jp/co	ntent/20221215	i–mxt_kanseisk01–0000265	547-			
日本の大学の日本での企業とは関すている。		に関する	実証事業や調査等	等を行い成果を 4	又集・分析・普及することで.	、休日の運動部活動の地	域連携•地域移行の取組◦	を全国に推進することを目的	りとする。
# 本業務要素 (1977年) (197		と同様の (2)「教員 休日も含 ※1:文音	学校単位での運営 員勤務実態調査」に めた部活動の指導 B科学省「学校基本	営は困難になって こよると、教師の 算、大会への引導 に調査」(昭和61:	ごおり、学校や地域によって 土日の部活動指導の時間 ☑、大会運営への参画が求 年度及び令和3年度)	は存続が厳しいものとな [.] は1時間29分(令和4年度	っている。 モ)となっている。(※2)。競	競技経験のない教師が指導	
#助事等 補助事業		務局を運営 運動部活 競技志向	営する。(委託事業) E動の地域連携・地域 でない生徒や地域ス	或移行の方向性を ポーツ活動に参加	踏まえ、中学生を対象とした。 ロする生徒の成果発表の機会	アンケート調査等を実施し、「 を確保・充実する観点から、	中学生年代にとってふさわしし 多様な生徒ニーズに対応した	ハ大会の整備や振興に資する/	ための調査研究を行うとともに、
#	事業概要URL	-							
#	宝施士注	未 红, 註							
● 全部3年度	<u> </u>	女儿 明	只、"啪"功						
	補助率等	補助事業	性について 1大≄	A .					
			KIC 20 C. 17()	会当たり上限2,	000千円				
特に予算(B)		-		会当たり上限2,		△和2左左	△和4左连	△和左左	△和○左在西北
予算機・ 株行額 (単位百万円) (インブット) (ボンブット) (ボンボンドン (ボンブット) (ボンブット) (ボンボンドン (ボンブット) (ボンボンドン (ボンブット) (ボンブット) (ボンブット) (ボンボンドン (ボンボンドン (ボンブット) (ボンボンドン (ボンブット) (ボンボンドン (ボンボン (ボン									
・ 予算項・ 執行額 (単位百万円) (インブット)			当初予	算(A)			297.4	1,000	
予算額・ 執行額 (単位百万円) (インブット) (インブット) (インブット) (インブット) (インブット) (インブット) (インブット) (インブット) (インブット) (インブット) (インブット) (インブット) (ボス) (ボス) (ボス) (ボス) (ボス) (ボス) (ボス) (ボス			当初予	算(A) 算(B)			297.4	1,000	
予算額・ 執行額 (単位百万円) (インブット) (インブット) (インブット) (インブット) (インブット) (インブット) (インブット) (インブット) (インブット) (インブット) (インブット) (インブット) (ボス) (ボス) (ボス) (ボス) (ボス) (ボス) (ボス) (ボス			当初予	算(A) 算(B)			297.4	1,000	
************************************			当初予	算(A) 算(B)			297.4	1,000 1,432 1,432	
制行機 (単位:百万円) (インブット) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本		予算の	当初予	算(A) 算(B)			297.4	1,000 1,432 1,432	
② 年度へ繰越し(D)	予簤額▪		当初予	算(A) 算(B)			297.4	1,000 1,432 1,432	
予備費等(E)	執行額		当初予注	算(A) 算(B) 次補正予算			297.4	1,000 1,432 1,432 - - - -	
計(F) = (A)+(B)+(C)+(D)+(E) - 200 297.4 3.912.7 2.459 執行額(G) 119 182 執行率(%6) - 60% 61% 61% 61% 60% 10% 10% 10% 10% 10% 10% 10% 10% 10% 1	執行額 (単位:百万円)		当初予 補正予 令和5年度第1 前年度から	算(A) 算(B) 次補正予算 繰越し(C)			297.4 1,480.7	1,000 1,432 1,432 - - - - - 1,480.7	
(項)	執行額 (単位:百万円)		当初予 補正予 令和5年度第1 前年度から 翌年度へ終	算(A) 算(B) 次補正予算 繰越し(C) 繰越し(D)			297.4 1,480.7	1,000 1,432 1,432 - - - - - 1,480.7	
執行率(%6) =(G)/(F) 当初予算+補正予算に対する執行額 の割合(%6) =(G)/(A)+(B)} 歳出予算項・目 令和5年度当初予算 令和6年度要求 「(項) スポーツ振興費 (目) スポーツ振興専業委託費 977 2.436 (目) 民間スポーツ振興専業委託費 977 2.436 (目) 限間スポーツ振興専業等託費 2 2 (目) 職員旅費 2 2 (目) 職員旅費 2 2 (目) 禁員等旅費 0.6 0.6 (目) 諸謝金 0.5 0.5 (目) 庁費 0.1 0.1 その他 ▲ 0 ▲ 0	執行額 (単位:百万円)		当初予 補正予 令和5年度第1 前年度から 翌年度へ終 予備費 計(I	算(A) 算(B) 次補正予算 繰越し(C) 乗越し(D) 等(E)	令和2年度 - - - - - -	200 - - - - -	297.4 1,480.7 — — ▲1,480.7	1,000 1,432 1,432 1,480.7	2,459
(項) /(A)+(B)	執行額 (単位:百万円)		当初予 補正予 令和5年度第1 前年度から 翌年度へ網 予備費 計(I =(A)+(B)+(C	算(A) 算(B) 次補正予算 繰越し(C) 繰越し(D) 等(E) F)	令和2年度 - - - - - -	200 - - - - - 200	297.4 1,480.7 — ▲1,480.7 — 297.4	1,000 1,432 1,432 1,480.7	2,459
の割合(%) =(G)/{(A)+(B)}	執行額 (単位:百万円)		当初予 補正予 令和5年度第1 前年度から 翌年度へ約 予備費 計(E =(A)+(B)+(C 執行額(G)	算(A) 算(B) 次補正予算 繰越し(C) 繰越し(D) 等(E) F) C)+(D)+(E)	令和2年度 - - - - - -	200 - - - - - 200 119	297.4 1,480.7 — ▲1,480.7 — 297.4 182	1,000 1,432 1,432 1,480.7	2,459
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円) (項) スポーツ振興費 令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円) (目) 展間スポーツ振興費等補助金 20 20 20 20 (目) 職員旅費 2 2 (目) 素調金 0.6 0.6 (目) 庁費 0.1 0.1 その他 ▲ 0 ▲ 0	執行額 (単位:百万円)		当初予 補正予 令和5年度第1 前年度から 翌年度へ総 予備費 計(E =(A)+(B)+(C 執行額(G) 執行率(%)	算(A) 算(B) 次補正予算 繰越し(C) 繰越し(D) 等(E) F) C)+(D)+(E)	令和2年度 - - - - - -	200 - - - - - 200 119	297.4 1,480.7 — ▲1,480.7 — 297.4 182	1,000 1,432 1,432 1,480.7	2,459
(目) スポーツ振興事業委託費 977 2,436 地域クラブ活動への移行に向けた実証事業の対象となる自治体数、部活動数の増加、政策課題への対応等による委託費の増	執行額 (単位:百万円)	状況	当初予: 補正予: 令和5年度第1 前年度から。 翌年度へ終 予備費: =(A)+(B)+(C 執行額(G) 執行額(G) (G)/(F) 章+補正予算に。 の割合(%) =(G)/{(A)+(B)	算(A) 算(B) 次補正予算 繰越し(C) 繰越し(D) 等(E) F) C)+(D)+(E)	令和2年度 - - - - - - -	200 200 119 60%	297.4 1,480.7 - ▲1,480.7 - 297.4 182 61% 10%	1,000 1,432 1,432 1,480.7 - 3,912.7	2,459
令和5·6年度 予算内訳 (単位:百万円) (目) 成員	執行額 (単位:百万円)	状況 当初予 ⁹	当初予 補正予 令和5年度第1 前年度から 翌年度へ終 予備費 計(E (A)+(B)+(C 執行額(G) 執行率(%) =(G)/(F) 算+補正予算に の割合(%) =(G)/{(A)+(B 歳出予算項・	算(A) 算(B) 次補正予算 繰越し(C) 操越し(D) 等(E) F) C)+(D)+(E)	令和2年度 - - - - - - -	200 200 119 60%	297.4 1,480.7 - ▲1,480.7 - 297.4 182 61% 10%	1,000 1,432 1,432 1,480.7 - 3,912.7	2,459
令和5·6年度 予算内訳 (単位:百万円) (目) 職員旅費 2 2 (目) 委員等旅費 0.6 0.6 (目) 諸謝金 0.5 0.5 (目) 庁費 0.1 0.1 その他 ▲ 0 ▲ 0	執行額 (単位:百万円)	状況 当初予 ⁹	当初予 補正予 令和5年度第1 前年度から 翌年度へ終 予備費 計([=(A)+(B)+(C 執行額(G) 執行率(%) =(G)/(F) 章+補正予算に の割合(%) =(G)/{(A)+(B 歳出予算項・ スポ	算(A) 算(B) 次補正予算 繰越し(C) 繰越し(D) 等(E) F) C)+(D)+(E)) 対する執行額) がする執行額) がする執行額) がする執行額) がする執行額)	令和2年度	200 200 119 60% 60%	297.4 1,480.7 - ▲1,480.7 - 297.4 182 61% 10% 【主な増減理由】 地域クラブ活動への利	1,000 1,432 1,432 - - - 1,480.7 - 3,912.7 多行に向けた実証事業の	2,459
予算内訳 (単位:百万円) (目) 委員等旅費 0.6 0.6 (目) 諸謝金 0.5 0.5 (目) 庁費 0.1 0.1 その他 ▲ 0 ▲ 0	執行額 (単位:百万円)	状況 当初予 ⁹	当初予語 補正予語 令和5年度第1 前年度から。 翌年度へ続 予備費 言(A)+(B)+(C 執行額(G) 執行率(%) =(G)/(F) 章+補正予算にこのまして。 のまでのは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	算(A) 算(B) 次補正予算 繰越し(C) 操越し(D) 等(E) F) C)+(D)+(E)) 対する執行額) 引] 目 一	令和2年度	200 - - - - - 200 119 60% 60% 令和6年度要求	297.4 1,480.7 - ▲1,480.7 - 297.4 182 61% 10% 【主な増減理由】 地域クラブ活動への利	1,000 1,432 1,432 - - - 1,480.7 - 3,912.7 多行に向けた実証事業の	2,459
(目) 諸謝金 0.5 0.5 (目) 庁費 0.1 0.1 その他 ▲ 0 ▲ 0	執行額 (単位:百万円) (インプット)	状況 当初予 ⁹	当初予語 補正予語 令和5年度第1 前年度から。 翌年度へ網 予備費 =(A)+(B)+(C 執行額(G) 執行率(%) =(G)/(F) 章+補正予合(%) =(G)/{(A)+(B 歳出予項・ (目) スポーツ (目) 民間スポーツ	算(A) 算(B) 次補正予算 繰越し(C) 繰越し(D) 等(E) F) C)+(D)+(E)) 対する執行額) (3)} 目 一	令和2年度	200 - - - - - 200 119 60% 令和6年度要求 2,436 20	297.4 1,480.7 - ▲1,480.7 - 297.4 182 61% 10% 【主な増減理由】 地域クラブ活動への利	1,000 1,432 1,432 - - - 1,480.7 - 3,912.7 多行に向けた実証事業の	2,459
その他 🛕 0	執行額 (単位:百万円) (インプット) 令和5・6年度 予算内訳	状況 当初予 ⁹	当初予語 補正予語 令和5年度第1 前年度から 翌年度から 翌年度へ網 予備費 =(A)+(B)+(C 執行額(G) (F) 執行(G)/(F) 事十補正予合(%) =(G)/{(A)+(B 歳出予算で (日) スポーツ (目) スポーツ (目) に同りに (日) に同り	算(A) 算(B) 算(B) 操越し(C) 繰越し(D) 等(E) F) C)+(D)+(E)) 対する執行額) がより。 う り がより。 う り がより。 う り がより。 う り り り り り り り り り り り り り り り り り り	令和2年度	200 200 119 60% 60% 令和6年度要求 2,436 20 2	297.4 1,480.7 - ▲1,480.7 - 297.4 182 61% 10% 【主な増減理由】 地域クラブ活動への利	1,000 1,432 1,432 - - - 1,480.7 - 3,912.7 多行に向けた実証事業の	2,459
	執行額 (単位:百万円) (インプット) 令和5・6年度 予算内訳	状況 当初予 ⁹	当初予 補正予 令和5年度第1 前年度から 翌年度機 計(E) (G)/(F) 執行額(G) 執行額(G) 執(%) =(G)/(F) 算十補正予合(%) =(G)/(A)+(B 歳出予算・ (目) スポーツ (目) 民間スポーツ (目) (目) 医間スポーツ (目) (目) 医間スポーツ (目) (日) 医間スポーツ	算(A) 算(B) 算(B) 操越し(C) 繰越し(D) 等(E) F) 分する執行額 分) 引 目 ツ興興養旅 大 大 大 の り り り り り り り り り り り り り り り り	令和2年度	200 200 119 60% 60% 令和6年度要求 2,436 20 2 0.6	297.4 1,480.7 - ▲1,480.7 - 297.4 182 61% 10% 【主な増減理由】 地域クラブ活動への利	1,000 1,432 1,432 - - - 1,480.7 - 3,912.7 多行に向けた実証事業の	2,459
	執行額 (単位:百万円) (インプット) 令和5・6年度 予算内訳	状況 当初予 ⁹	当初予 補正予 令和5年度第1 前年度から 翌年度体 予備費 =(A)+(B)+(C 執行額(G) (M)=(G)/(F) 章+補正予合(%)=(G)/{(A)+(B 歳出予算・ (目) スポーツ (目) スポーツ (目) (目) (目) (目) (目) (目) (目) (目) (目) (日)	算(A) 算(B) 算(B) 繰越し(C) 繰越し(D) 等(E) F)-+(D)+(E)) 対する執行額 の対する。 がより、 がより、 がより、 がより、 がより、 がより、 がより、 がより、	令和2年度	200 200 119 60% 60% 令和6年度要求 2,436 20 2 0.6 0.5	297.4 1,480.7 - ▲1,480.7 - 297.4 182 61% 10% 【主な増減理由】 地域クラブ活動への利	1,000 1,432 1,432 - - - 1,480.7 - 3,912.7 多行に向けた実証事業の	2,459

(7	「動内容① クティビティ)	休日の運動部活動の段階的な地域が 治体への支援を行うアドバイザー事務		実証事業を	そ行い、事例	列を収集、分析	し、全国に発	信するとともに	、地域移行等	に取り組む目
										
活動日本	標及び活動実績	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	① * 	地域事情に応じた多様な事例を創出するととも に、地域連携・地域移行に関する相談受付や	本事業において休日の運動 部活動の地域連携・地域移行	活動実績	市区町村		106	145	-	-
	71771	アドバイザー派遣等の自治体への支援を行い、取組を全国に展開する。	に取り組む市区町村数	当初見込み	市区町村		124	125	211	_
1	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	全国各地の自治体において地域事情に携・地域移行モデルが蓄積される。	こ応じた多様な事例が創出され	ることで、ナ	也域連携∙⅓	地域移行の取	組に初めて着	手する自治体	にとって参考。	となる地域連
*=-1		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標	票年度 7 年度
			休日の運動部活動の地域連	成果実績	%	-	-	-		-
(短具		移行に関する取組を開始する市区町 村が、全国で増加	携・地域移行に関する取組を 開始した市区町村数の割合	目標値	%	-	-	-	1	00
				達成度	%	-	-	-		_
/定性的	データ名(出典) 対なアウトカムに る成果実績	・自治体向けフォローアップ調査(スポー ※達成度割出方法:休日の運動部活動		る取組を開	始した市区	マ町村数 ノタ「	国の古区町村	数∗100		
1	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	全国の市区町村において地域連携・地する。	2域移行の取組が拡大することで						一ツに取り組む	む意欲が向上
	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)		は域移行の取組が拡大することで 定量的な成果指標							む意欲が向上 最終年度 8 年度
成果目標	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	する。 成果目標 子供たちの名様なスポーツ機会が確	定量的な成果指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調	で子供たち成果実績	の多様なス 単位 %	スポーツ機会カ	「確保され、子	供 <i>た</i> ちのスポー		是終年度
成果目標	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	成果目標	定量的な成果指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調	成果実績目標値	の多様なス 単位 % %	スポーツ機会か 令和2年度 - -	、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	供たちのスポー 令和4年度 81.7 -	目標聶	最終年度 8 年度 - 90
成果 (成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	する。 成果目標 子供たちの多様なスポーツ機会が確保されるとともに、スポーツに取り組む 意欲が向上する。	定量的な成果指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における、卒業後にも運動やスポーツをしたいと「思う」「やや思う」と回答する生徒の割合	で子供たち成果実績	の多様なス 単位 %	スポーツ機会か 令和2年度 -	、確保され、子 令和3年度 82.4	供たちのスポー 令和4年度 81.7	目標聶	最終年度 8 年度 -
成果 (成果目標①-2の 設期アウトカム からのつながり) で 及び、 保 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	する。 成果目標 子供たちの多様なスポーツ機会が確保されるとともに、スポーツに取り組む意欲が向上する。 ・第3期スポーツ基本計画	定量的な成果指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における、卒業後にも運動やスポーツをしたいと「思う」「やや思う」と回答する生徒の割合	で子供たち 成果実績	の多様なス 単位 % %	ペポーツ機会か 令和2年度 - -	、 令和3年度 82.4 - -	供たちのスポー 令和4年度 81.7 -	目標聶	最終年度 8 年度 - 90
, 果 (果根計性関 / 実拠・ラ 的す	成果目標①-2の 設期アウトカム からのつながり) で 及び、 保 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	する。 成果目標 子供たちの多様なスポーツ機会が確保されるとともに、スポーツに取り組む意欲が向上する。 ・第3期スポーツ基本計画	定量的な成果指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における、卒業後にも運動やスポーツをしたいと「思う」「やや思う」と回答する生徒の割合	で子供たち 果 標値 度 と	の多様なス 単位 % %	ペポーツ機会か 令和2年度 - - -	・ 	供たちのスポー 令和4年度 81.7 -	目標聶	最終年度 8 年度 - 90

	か内容② ティビティ)	運動部活動の地域連携・地域移行のこるための調査研究を行うとともに、競技対応した都道府県大会やあらゆるチー	支志向でない生徒や地域スポー	ツ活動に参原代の競技の	加する生 削全国大会	徒の成果発表 会等を主催する 	の機会を確保の団体に対して	・充実する観点	まから、多様な 必要な経費を	生徒ニースに 補助する。
	<u> </u>								- -	0.F. III
舌動目標。	及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
(アウ	② フトプット)	中学生年代の大会の在り方を検討するために必要な各種調査及び生徒ニーズに対応した大会への大会運営経費の補助を行	委託及び補助金の採択件数 	活動実績 当初見込み	件 ——— 件	-	1	4 11	- 11	-
	成果目標②-10 設定理由 (アウトプット からのつながり	┃ 調査研究の結果や補助金を受けた大	会の開催実績を踏まえ、各都道	[府県におい	て大会参	⁵加要件等を改	善するための	取組が行われ	る。	
		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標	集年度 6 年度
	及び成果実績 ②−1	漬		成果実績	件	-	-	-		- + <i>i</i> ×
	アウトカム)	全国で地域スポーツクラブが中体連 主催大会に参加可能になる。	地域スポーツクラブが中体連主権大会に参加することがで	目標値	件	_	_	-		1 7
		工能人名に多加り記になる。	きる都道府県数	達成度	%	-	-	-		_
	マウトカム) スポーツ庁調べこ								
関する	が果目標②-20 成果目標②-20 設定理由 (短期アウトカノ からのつながり	地域連携・地域移行の取組が全国で抗	広大するとともに中学生年代のス	大会の在り力	が改善を	することで、子信	共 <i>た</i> ちの多様だ	なスポーツ機会	が確保され、	子供たちのス
関する 「final final fina	成果目標②-20 設定理由 (短期アウトカ/ からのつながり	地域連携・地域移行の取組が全国で技 ポーツに取り組む意欲が向上する。 成果目標	広大するとともに中学生年代の たまま ままま ままま こまま こまま こまま こまま こまま こまま こまま	大会の在り方	方が改善で 単位	することで、子信	供たちの多様が 令和3年度	なスポーツ機会 (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本)		終年度
♥する	成果目標②-20 設定理由 (短期アウトカル からのつながり からのでながり ひ成果実績 ②-3	地域連携・地域移行の取組が全国で技术一ツに取り組む意欲が向上する。 成果目標	定量的な成果指標全国体力・運動能力、運動習慣等調	成果実績					目標昻	終年度
以果目標は	成果目標②-20 設定理由 (短期アウトカル からのつながり	地域連携・地域移行の取組が全国で技 ポーツに取り組む意欲が向上する。 成果目標	定量的な成果指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調 査における、卒業後にも運動やス ポーツをしたいと「思う」「やや思う」と	成果実績目標値	単位 % %		令和3年度	令和4年度	目標昻	終年度 8 年度
関 ・	成果目標②-20 (短期アウながり) びらのつながり びるカー ででででででである。 でででは、出た。 でででは、出た。 ででは、出た。 では、出た。 では、出た。	地域連携・地域移行の取組が全国で表ポーツに取り組む意欲が向上する。 成果目標 子供たちの多様なスポーツ機会が確保されるとともに、スポーツに取り組む意欲が向上する。 ・第3期スポーツ基本計画 ・全国体力・運動能力、運動習慣等調	定量的な成果指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における、卒業後にも運動やスポーツをしたいと「思う」「やや思う」と回答する生徒の割合	成果実績	単位 %	令和2年度 -	令和3年度 82.4	令和4年度	目標最	8 年度 8 年度 -
関 ・	成果目標②-20 (短期アウトカル) からのつながり びののでは、 ひのでは、 ひのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	地域連携・地域移行の取組が全国で表ポーツに取り組む意欲が向上する。 成果目標 子供たちの多様なスポーツ機会が確保されるとともに、スポーツに取り組む意欲が向上する。 ・第3期スポーツ基本計画 ・全国体力・運動能力、運動習慣等調	定量的な成果指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における、卒業後にも運動やスポーツをしたいと「思う」「やや思う」と回答する生徒の割合	成果実績目標値達成度	単位 % % %	令和2年度 - - -	令和3年度 82.4 - -	令和4年度 81.7 -	目標最	を 8 年度 - 90
Total	成果目標②-20 (短期アウながり) びらのつながり びるカー ででででででである。 でででは、出た。 でででは、出た。 ででは、出た。 では、出た。 では、出た。	地域連携・地域移行の取組が全国で表ポーツに取り組む意欲が向上する。 成果目標 子供たちの多様なスポーツ機会が確保されるとともに、スポーツに取り組む意欲が向上する。 ・第3期スポーツ基本計画・全国体力・運動能力、運動習慣等調整を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	定量的な成果指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における、卒業後にも運動やスポーツをしたいと「思う」「やや思う」と回答する生徒の割合	成果実績 目標値 達成度	単位 % % %	令和2年度 - - - -	令和3年度 82.4 - - ・	令和4年度 81.7 -	目標最	を 8 年度 - 90
Lange	成果目標②-20 (短期のつながり) ひらののつながり びつまた ででででででででである。 ひて名ウトと ででは、出い出力積 でである。 ででは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、こ	地域連携・地域移行の取組が全国で表ポーツに取り組む意欲が向上する。 成果目標 子供たちの多様なスポーツ機会が確保されるとともに、スポーツに取り組む意欲が向上する。 ・第3期スポーツ基本計画・全国体力・運動能力、運動習慣等調整を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	定量的な成果指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における、卒業後にも運動やスポーツをしたいと「思う」「やや思う」と回答する生徒の割合	成果実績 目標値 達成度	単位 % % %	令和2年度 - - - -	令和3年度 82.4 - - ・	令和4年度 81.7 -	目標最	を 8 年度 - 90
関 果 果 根 に に に に に に に に に に に に に	成果設期のの び3ト びてタア果 以前 で	地域連携・地域移行の取組が全国で表示一ツに取り組む意欲が向上する。 成果目標 子供たちの多様なスポーツ機会が確保されるとともに、スポーツに取り組む意欲が向上する。 ・第3期スポーツ基本計画・全国体力・運動能力、運動習慣等調整を全国体力・運動能力、運動習慣等調整を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	定量的な成果指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における、卒業後にも運動やスポーツをしたいと「思う」「やや思う」と回答する生徒の割合	成果実績 目標値 達成度	単位 % % %	令和2年度 - - - -	令和3年度 82.4 - - ・	令和4年度 81.7 -	目標最	を 8 年度 - 90
ー	成果設期のの び3ト びてタア果 以前 で	地域連携・地域移行の取組が全国で表示一ツに取り組む意欲が向上する。 成果目標 子供たちの多様なスポーツ機会が確保されるとともに、スポーツに取り組む意欲が向上する。 ・第3期スポーツ基本計画・全国体力・運動能力、運動習慣等調整を全国体力・運動能力をである。	定量的な成果指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における、卒業後にも運動やスポーツをしたいと「思う」「やや思う」と回答する生徒の割合	成果実績 目標値 達成度	単位 % % %	令和2年度 - - - -	令和3年度 82.4 - - ・	令和4年度 81.7 -	目標最	を 8 年度 - 90

									事業	所管	部局	による	点椅	€・改善														
		おいてその! ・運動部活動	中央教育審 必要性が明記 めの地域連携	Pされる等 ・地域移	(平成31年1月 、社会的な二 行の達成には 1見の蓄積を仮	一ズを的 、国が地	確に反映し 方公共団(ているかつ	政策優先	度の高	い事業で	ある。				目相	票年	度に	おけ	ナるな	办果	測定	こ関す	「る評	平価(令和7年	F度J	と (施)
点検結果	Ę	・費目・使途要性は妥当・新型コロナ	選定に当たっ [.] の精査や各日 である。	自治体へ と症の影響	かな公告期間での事業費に関います。 でいる でいま でいま でいま でいま でいま でいま でいま でいま でいま かい	する調査	等を行った	上で契約を	を締結して	おり、単	位当たり	コスト等の	水準や	当該費目·使		_												
		に、令和4年 た。	ティ①は、令和 度より民間事	事業者と	では地方公共 2約し、民間事	業者によ	る取りまと	めや支援の	りもとで各口	自治体が	が実践研究	究を実施す	る事業	スキームへ3														
改善の 方向性		・アクテ ・アクテ	ビティ① ィビティ©	につし ③につ	いては、中 いては、	中間検 より多	査等を その団	·実施す 体から	ること の募集	で各 集を受	自治体 とけ付け	はにおり ナられ	ナる事 るよう	事業の進 5に公募	É捗状 開始□	況や 時期	執行 を昨 ^年	率の F度。	·確認 より前	を実 前倒し	施す して	う。 実施す	-ること	を検	討する) o		
										外部	部有讀	機者の	所見	<u>. </u>														
事業内容からして、最 でなく、アウトカム欄 <i>0</i>	と と と と と と と と と と と と と と と り と り と り	或部活動 年度にあ	の「全国展 る5年程度	開」達	成を目指し 'させるべき	ている。	ものでは。また、	なく、あく 長期アウ	(まで「討 トカムの	(行」的)目標(りな意味 値「1009	合いの %」は、 ³	事業と 事業開	こみられる 引始時に既	。その; そに「92	意味で %」と	ごは、レいった	/ビュ- 達成 ²	ーシー 率にあ	トの「₹ り、イ:	事業終	冬了年度 アトがない	こ し欄が、 いのでは	終了る	予定なし か。	となってし	いるのに	は適切
														こ至る記														
事業内容の一部			業は、令 べきであ		度決算に	こおい	て多額	の繰越	が生じ	こてい	ること	から、	より言	詳細な要	因を	分析	したう	えで	, I	程管	理等	を行い	ながら	、予	算執行	テの適切	な改割	身に
				- / <u>-</u> -	## -# D-b -#	_ = , -							_	おける					L-7:	44 I.L.	4-27	1 00	IA 64	- L \ Z	10	+1 /= - -	-1	-
執行等改善		目冶体 [.] る。	への調金	全結果	:等を踏ま	えた	事業内	谷∙事⋾	 表現模	の概:	算要羽	マを行う	יצצי	もに、爭	・美美	施目	治体	こ対	す る:	進捗位	催認	・中間を	険 食等	を通り	じて、	矾行 率ℓ.)改善	を図
						公開	プロイ	セス・利	の年	次公	開検	証(秋	のレ	ビュー)にお	らける	あ取り	まと	:め									
		_																										
														.														
											こ記へ	の対	心状	沈														
		_																										
過去に受けた指と対応状況																												
										7	の他	の指	樀事	項														
		_																										
										<u> </u>	こ記へ	の対	応状	:況														
		_																										
		_	_		_			_						_														
											偱	持																
-																												
								関連	重する	過去	のレビ	ューシ	/ — -	の事業	番号													
平成23年度																												
平成24年度																												
平成25年度																												
平成26年度																							_					
平成27年度																												
平成28年度																												
平成29年度																												
平成30年度																												
令和元年度													\prod															
令和2年度	文部科学	省	新03		0023	\Box	_								_									П	_			
令和3年度	2021	文科	¥	新21	0012				•		•						•	Τ	\top		•					\Box		
令和4年度	2022	文科	.	新4	0336														\dashv									



		A.			B.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	再委託費	休日の運動部活動の段階的な地域移行等の実践研究費	152	再委託費	休日の運動部活動の段階的な地域移行等の実践研究費	6.8
	人件費	事務局運営に係る人件費	11	消耗品	事務用品費	0
	雑役務費	振込手数料、収入印紙代等	2.1			
	通信運搬費	実践研究先への通知等発送料	0.2			
	消耗品費	事務用品費	0			
	旅費	スポーツ庁との打ち合わせ等に係る旅費	0			
弗口 片 冷	計		165.3	計		6.8
費目・使途 (「資金の流れ」において		C.			D.	
ブロックごとに最大の金 額が支出されている者に	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
ついて記載する。費目と 使途の双方で実情が分	諸謝金	地域クラブ指導者等への謝金	1.2	人件費	調査研究員等の人件費	9.3
かるように記載)	保険料	地域クラブ参加者の保険料	0.2	消費税相当額	不課税経費に対する消費税相当額	0.9
				諸謝金	検討会議出席者への謝金	0.1
				雑役務費	調査結果集計業務費	0
	計		1.4	計		10.3
		E.			F.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	諸謝金	大会運営スタッフ等への謝金	0.4			
	借損料	大会会場の利用料	0.3			
	旅費	大会運営スタッフ等の旅費	0.1			
	計		0.8	計		
	費目・使途欄に	ついてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別	川紙2】に記載		チェック	

支出先上位10者リスト

Α.

	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
	1 ランドブレイン株式会社		地域におけるスポーツ環境の構築に 向けた実践研究・普及啓発等	166	随意契約(企画 競争)	2	100%	
В								
								一者応札・一者応募又は

支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1 富山県教育委員会	7000020160008	休日の運動部活動の地域移 行等に関する実践研究	6.8	随意契約(その 他)	72	100%	
2 福井県教育委員会	4000020180009	休日の運動部活動の地域移 行等に関する実践研究	6.5	随意契約(その 他)	72	100%	
3 大分県教育委員会	1000020440001	休日の運動部活動の地域移 行等に関する実践研究	4.3	随意契約(その 他)	72	100%	
4 東京都教育委員会	8000020130001	休日の運動部活動の地域移 行等に関する実践研究	4.2	随意契約(その 他)	72	100%	
5 長野県教育委員会	1000020200000	休日の運動部活動の地域移 行等に関する実践研究	4	随意契約(その 他)	72	100%	
6 新潟県教育委員会	5000020150002	休日の運動部活動の地域移 行等に関する実践研究	3.8	随意契約(その 他)	72	100%	
7 山口県教育委員会	2000020350001	休日の運動部活動の地域移 行等に関する実践研究	3.7	随意契約(その 他)	72	100%	
8 岡山県教育委員会	4000020330001	休日の運動部活動の地域移 行等に関する実践研究	3.6	随意契約(その 他)	72	100%	
9 福岡県教育委員会	6000020400009	休日の運動部活動の地域移 行等に関する実践研究	3.6	随意契約(その 他)	72	100%	
10 熊本県教育委員会	7000020430005	休日の運動部活動の地域移 行等に関する実践研究	3.5	随意契約(その 他)	72	100%	

支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1 小矢部市教育委員会	7000020162094	休日の運動部活動の地域移 行等に関する実践研究	1.4	随意契約(その 他)	8	100%	
2 黒部市教育委員会	7000020162078	休日の運動部活動の地域移 行等に関する実践研究	1.4	随意契約(その 他)	8	100%	
3 射水市教育委員会	2000020162116	休日の運動部活動の地域移 行等に関する実践研究	1.4	随意契約(その他)	8	100%	
4 高岡市教育委員会	9000020162027	休日の運動部活動の地域移 行等に関する実践研究	1	随意契約(その他)	8	100%	
5 南砺市教育委員会	2000020162108	休日の運動部活動の地域移 行等に関する実践研究	0.6	随意契約(その他)	8	100%	
6 朝日町教育委員会	7000020163431	休日の運動部活動の地域移 行等に関する実践研究	0.6	随意契約(その他)	8	100%	
7 滑川市教育委員会	8000020162060	休日の運動部活動の地域移 行等に関する実践研究	0.3	随意契約(その他)	8	100%	
8 富山市教育委員会	9000020162019	休日の運動部活動の地域移 行等に関する実践研究	0	随意契約(その他)	8	100%	
D							
							一者応札・一者応募又は

 支出先
 法人番号
 業務概要
 支出額 (百万円)
 契約方式等
 入札者数 (応募者数)
 落札率
 一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)

 1 株式会社野村総合研究所
 4010001054032
 中学生年代における大会の在り 方に関する調査・実践研究
 10 随意契約(企画 競争)
 2 100%

E								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
	1 一般社団法人大阪府山岳連盟	9120005018728	中学生の多様なニーズに対応した都道府 県大会の創設・開催支援等	0.8	補助金等交付	-		
	2 一般社団法人山口県柔道協会	6250005000056	中学生の多様なニーズに対応した都道府 県大会の創設・開催支援等	0.4	補助金等交付	-		
	3 特定非営利活動法人京都伏見クラブ	5130005012527	中学生の多様なニーズに対応した都道府 県大会の創設・開催支援等	0.2	補助金等交付	_	_	
	支出先上位1		こ記載が必要な場合はチェックの	り上【別紙3】に	記載		チェック	